

## 国土交通経済（平成 13 年 11・12 月分）の概況

### 【公共工事受注（12 月）】

～総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比 8.8%減少(4ヶ月連続、4-12月累計では前期比 7.1%減少)。  
大手 50 社受注額は同 9.2%減少(4ヶ月連続、4-12月累計では同 11.8%減少)

### 【住宅建設（12 月）】

～おおむね横ばい。

新設住宅着工戸数は 95,431 戸(原数値)で、前年同月比 12.9%減少(4ヶ月連続、4-12月累計では前期比 4.1%減少)。  
季節調整済み年率換算値は 114 万 2 千戸で、前月比 5.0%減少(2ヶ月ぶり)。

### 【民間非住宅建設（12 月）】

～減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住建築着工床面積は、事務所・店舗は増加、工場・倉庫は減少し、全体で前年同月比 4.7%減少(2ヶ月連続、4-12月累計では前期比 11.2%減少)。

### 【貨物交通（11・12 月）】

#### (1) 国内輸送

～トラック、航空、鉄道いずれも減少している。

トラック(特積)は、11月前年同月比8.3%減少(11ヶ月連続)、トラック(一般)は、11月同5.6%減少(10ヶ月連続)、航空(速報:3社)は、12月同16.8%減少(11ヶ月連続)、鉄道は12月同5.7%減少(5ヶ月連続)となった。

#### (2) 国際輸送

～航空が輸出入とも減少している。

外国航空会社を含む航空貨物量(速報:成田・関空調べ)は、輸出12月前年同月比24.3%減少(13ヶ月連続)、輸入も12月同11.9%の減少となった(7ヶ月連続)。なお、我が国航空会社の輸送量(速報:輸出+輸入)は、12月同9.3%減少(15ヶ月連続)となった。

### 【旅客交通（11・12 月）】

～鉄道は概ね横ばい、航空は国際、国内とも減少となったが、いずれも減少幅は縮小した。

鉄道は、JR6社が11月前年同月並となる一方、民鉄は、11月前年同月比0.8%の増加となった(7ヶ月連続)。

国際航空(邦社)は米国同時多発テロ事件等の影響により12月同23.9%の減少(4ヶ月連続)となったが、11月に比べ減少幅は縮小した。国内航空(速報:9社)は12月同3.7%の減少(3ヶ月連続)となり、11月に比べ減少幅は若干縮小した。

### 【観光（12 月）】

～海外旅行が大幅に減少、国内旅行も減少となったが、いずれも減少幅は縮小した。

海外旅行は取扱額(主要50社)が米国同時多発テロ事件等の影響により12月前年同月比40.1%の大幅な減少(4ヶ月連続)となったが、11月に比べ減少幅は縮小した。出国日本人数は12月同29.6%の減少(4ヶ月連続)となったが、入国外国人数は11月同7.1%の減少の後、12月は同1.9%の増加に転じた。

国内旅行は、取扱額(主要50社)が12月同0.3%の減少(3ヶ月連続)となったが、11月に比べ減少幅は縮小した。